



松阪 のんびり まち歩き

matsusaka

おいしいものと
心に残る歴史体験を求めて



本場で味わう
絶品！松阪グルメ

まち歩きをナビゲート！
総合観光案内所から始まる松阪旅



食と歴史文化に恵まれた町、三重県松阪市。
多くの偉人や商人たちの町として栄え、
お伊勢参りの旅人で賑わった参宮街道や
城下町としての面影が今もなお残る。
グルメも体験もショッピングも、たのしいこと盛りだくさん。



次の休日は、 松阪へ行こう。

食と歴史を満喫する 「まち歩き」で 心やすらぐ松阪旅を

日本を代表するブランド牛「松阪牛」の産地であり、グルメの町として知られる三重県松阪市。お伊勢参りの行き来や江戸時代の物流の拠点としての宿場町、多くの豪商を生み出した商人の町として、長く賑わってきた歴史ある地域なのです。

松阪の町を歩いてみれば、旅人たちが賑わった時代の雰囲気や、商人たちが商売繁盛を願い暮らした時代の名残がある建物があちこちに残されていて、当時の生活感や息づかいを感じる歴史文化を、まるでタイムスリップした気分で体験することができます。

2019年4月には新たな観光の拠点となる『豪商のまち松阪 観光交流センター』がオープンし、初めての松阪旅でも充実した市内観光を楽しめるようになりました。自然豊かな環境で生み出される「松阪牛」などの絶品グルメ、心穏やかに観光できる

歴史スポット、お腹も心も満たされる「松阪まち歩き」に今こそおでかけしよう。

お肉グルメの宝庫！
絶対味わいたい松阪食材



松
阪
牛

松阪の豊かな自然の恵みと伝統ある匠の技で育てられる「松阪牛」は、きめ細かい霜降りと柔らかな肉質が特徴で「肉の芸術品」とまで言われています。甘く上品な香りととろけるような食感一度食べたら絶対に忘れられない美味しさ。市内では「松阪牛」を知り尽くした地元のお店が様々な形で松阪牛料理を提供しています。

松阪牛が
いただける老舗／

牛銀本店
ぎゅうぎんほんてん
☎0598-21-0404
㊤松阪市魚町1618
㊤11:00～20:00
(すき焼きLO19:00
あみ焼きLO18:30)
㊤不定休



鶏
焼
き
肉

牛肉が有名な松阪ですが、地元の人が「焼き肉」と言って食べに行くのは実は「鶏肉」。昭和時代頃から「鶏焼き肉」文化は地元で広く親しまれるようになり、現在では「鶏焼き肉」を看板メニューにしているお店や専門店も数多く見られます。味噌タレを使用した甘辛い味付けで、気軽に楽しめる松阪のソウルフード。



松
阪
豚

養豚の匠が育てあげた、「松阪豚」。つきたてのお餅に例えられる真っ白できめ細かいさらさらとした良質な脂が、一番の特徴です。肉質は柔らかく、病みつきになってしまう美味しさ。「松阪牛」に匹敵する質の高さと言われ、松阪を訪れた際には必ず押えておきたいご当地グルメのひとつです。

鶏焼き肉を
食べるならココ／

あみ焼き 鶏料理
とりりょうり
のぼやん 駅前本店
えきまえほんてん

☎0598-21-7308
㊤松阪市日野町17 ベルタウン1F
㊤11:00～14:00、17:00～22:00
㊤日曜、月曜屋(月曜は夜のみ営業)



前島食堂
まえしましょくどう

☎0598-36-0057
㊤松阪市大河内町612-1
㊤10:30～18:00 (LO17:30)
㊤金曜



松阪豚が
オススメのお店／



山越畜産 松阪豚専門店 まつぶた
やまこしちくさん まつさかぶたせんもんてん

☎0598-30-8029
㊤松阪市高町220-4
㊤10:00～19:00
㊤月曜

「松阪が生んだ偉人たち」

斬新なアイデアで三井グループの
基盤をつかった天才商人

三井高利 (1622年～1694年)
みついたかとし

1622年に松阪で生まれ、14歳から江戸で過ごし、28歳の時に一旦松阪へ。52歳で再び江戸日本橋に出て開業した『越後屋呉服店』や両替店は、後の三井グループに発展するなど商売の才能を発揮します。松阪市内には高利にゆかりのある『三井家発祥地』が残されています。



医師でありながら
「日本のこころ」を研究した国学者

本居宣長 (1730年～1801年)
もとりのりなが

松阪で生まれ育ち、医者として働きながらも、日本人が持つこころや考え方について研究した国学者。「古事記」や「源氏物語」などをはじめとする古典研究を熱心に行い、多くの文学者に影響を与えました。宣長が約60年間過ごした旧宅『鈴屋(すずのや)』や『本居宣長記念館』ではその偉大な功績を学ぶことができます。



歴史
体験



宣長の人となりを楽しみながら学ぶことができる
クイズに挑戦してみよう。

松阪といえば、この人！

旅と学問を愛した本居宣長の記念館

とても几帳面な性格で、学問のみならず日常の些
細な出来事まで事細かに記録していたという宣長。
彼が遺した書物や地図、医者として働いていた際に
使用した「くすりばこ」など貴重な史料が展示されて
います。

本居宣長記念館

もとおりのりながきねんかん

☎0598-21-0312 ③松阪市殿町1536-7 ④9:00～17:00(最終入館16:30)
⑤月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 ⑥入館料／一般¥400、大学生
¥300、小学4年～高校生¥200

松阪牛をリーズナブルにいただける
店構えが素敵なお食事処

松阪肉を¥3,300～とお手頃価格でいただけるの
は、地元ならでは。松阪牛のすき焼きや陶板焼き、四
季折々の懐き料理を堪能できます。ランチは¥1,800
～。松坂城跡から徒歩数分でたどり着く、店先の提灯
が目印。

松燈庵

しょうとうあん

☎0598-23-0657 ③松阪市殿町1360 ④11:00～15:00(LO14:00)、
17:00～22:00(LO21:00)※夜は前日までに要予約 ⑤水曜



歴史
体験

ユニークな体験とツアーで
松阪の魅力を発信

大正13年創業の老舗呉服店が築70年の町屋店舗
をリノベーション。松阪もめんなど着物のレンタル、
松阪牛すき焼きワークショップ、書道や茶道などの日
本文化を体験できるツアーを多数用意しています。

ーうつくしやー東村呉服店

ひがしむらこふくてん

☎0598-21-0220(体験は要予約) ③松阪市中町1940
④10:00～18:00(カフェ・体験は11:00～)
※予約時は9:00～21:00まで可 ⑤不定休 ※要問合せ



月数回のカフェ営業、1日1組限定
の蔵宿もあります。



おいしい
もの



すき焼きワークショッ
プでは、まず精肉店で
松阪牛を購入するところ
から体験!この日は
徒歩数分ほどの場所
にある『丸中本店』へ。

松阪の **おいしいもの** と **心に残る歴史体験** を求めて のんびり、まち歩きへ出かけよう

徒歩圏内で
こんなに行ける♪
まち歩き満喫
コースをご紹介します



おいしい
もの



写真は「庵御膳～薫風
～」¥4,800



松阪もめんは、嶋渡りと呼ばれる粋な縞
模様と藍染めが特徴。



美しい石畳の上を歩けばタイムスリップ気分

かつて紀州藩士が暮らした時代の美しい姿がそのま
ま残されている武家屋敷。東西に並ぶお屋敷の間の石
畳を歩くと、まるでタイムスリップしたような感覚に。松
坂城跡のすぐ近くにあり、当時の雰囲気を感じられます。
(国指定重要文化財)

御城番屋敷

ごじょうばんやしき

☎0598-26-5174
③松阪市殿町1385 ④10:00～16:00
⑤月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始



一戸の住居は一般公開されていて、見学
が可能です。



歴史
体験



歴史
体験

日本100名城に数えられる
町のシンボリック存在

ダイナミックな石垣が今もなお堂々たる姿で出迎えて
くれる『松坂城跡』。二ノ丸からは、町を一望する絶
景を楽しむことができます。桜や藤など花の名所とし
ても知られ、時期をねらって訪れるのもオススメ。

松坂城跡(松阪公園)

まつさかじょうあと まつさかこうえん

③松阪市殿町1538-1 ④⑤散策自由



精神科医・齋藤洋一が長年にわたって収
集した珠玉のコレクションを紹介する美
術館。江戸時代から現代までの心温まる
風景画や静物画の数々をゆったりとお楽
しみいただけます。



サイトウミュージアム
サイト

サイトウミュージアム

☎0598-21-1111 ③松阪市魚町1807-1
④10:00～17:00 ⑤祝日を除く月曜～木曜、年末年始
⑥入館料／一般¥500、高大人¥300、中学生¥100、小学生以下無料



歴史
体験



はちみつ
最中アイス

1

5 松阪牛をたっぷり！ 超贅沢サンド

特製ダレで味付けをしたたっぷりの松阪牛と歯切れの良いパンが相性抜群のサンド。数量限定で販売しています。



特製
松阪牛サンド

まち歩きしながら
いただきたいグルメカタログ
..... 分
グルメさんぽ

松阪はお肉を始めとしたグルメの宝庫。まち歩きの途中でちょっと立ち寄っていただきたいグルメが数多く揃っています。定番の松阪牛を手軽にいただけるものから、写真映えするスイーツまでチェックしておきたい食べ歩きグルメを総まとめ。



レア

2

クシュ!パキッ!の
食感がポイント

独特の食感が特徴で、クーベルチュールチョコレートを贅沢に使用した大人気の一品。キシタンだった蒲生氏郷の洗礼名に由来。

4



肉入りコロッケ

松阪牛を手軽に美味しく 地元の人にも大人気

松阪牛と特選丸中和牛を使ったコロッケ。素朴で親しみやすいコロッケでありながら、しっかりお肉の味わいを感じられます。



enmusubi

見た目も可愛い
スイーツどら焼き

塩バニラのムースがたっぷり入った和×洋のスイーツどら焼き。中に入ってるキャラメルゼリーが最高のアクセント。



5 石窯で焼き上げる こだわりの手作りパン

スペイン製の石窯で焼き上げたパンを種類豊富に提供する人気のパン屋さん。イートインスペースも充実しており、イートインではコーヒーが無料でいただけます。

スペイン石窯パン いしがま

513BAKERY 松阪川井町店

〒0598-22-0513 松阪市川井町749-1
9:00~19:30 ※土曜・日曜・祝日は7:30~
10:00 ※火曜(祝日の場合は水曜)



4 お肉ならこ！ 根強く人気の精肉店

松阪牛を中心に厳選した国産丸中和牛と、お肉を使用した総菜などが揃う地元の人気店。食卓でも楽しめるようにと美味しく手軽な松阪牛を提供しています。

丸中本店 まるなかほんてん

〒0598-21-1121 松阪市中町1843-6
8:00~18:00 日曜



3 落ち着いた和空間と フランス料理のコラボ

和風の落ち着いた雰囲気の中で高品質なフランス料理がいただけるお店。ランチから記念日など特別な日まで幅広いシーンで利用できるのもポイントです。

新上屋 しんじょうや

〒0598-67-8406 松阪市日野町788
カリヨンプラザ2F 9:00~11:30
15:00、ディナー17:30~22:00 ※月曜・火曜・水曜はランチのみ営業
日曜



2 旬モノから定番まで 絶品スイーツが豊富

隠れ家のように可愛らしいお店の中には、50種類以上の焼き菓子と、期間限定のものも含めた35種類以上のケーキが揃い、思わず笑顔になるスイーツに出会えます。

1010banchi センジュウバンチ

〒0598-21-7123 松阪市新町1010
10:00~18:00 水曜



1 大正元年創業 老舗はちみつ専門店

初代・松治郎から受け継いだ匠の技で風味豊かなはちみつを提供。スイーツからコスメまで豊富な商品展開で、はちみつの魅力を色々な角度から楽しめます。

松治郎の舗 まつじろう みせ

〒0598-26-8133 松阪市中町1873
10:00~17:30 ※木曜(祝日の場合は営業)

歴史ロマン漂う町並みを楽しむスポットリスト
..... 時計
タイムスリップさんぽ

松阪の町には旅人や商人たちで賑わった時代の名残がある建物があちこちに残されていて、まるでタイムスリップしたような気分になさてくれます。

1 江戸で成功を収めた 松阪を代表する豪商の邸宅

江戸時代の木綿問屋『丹波屋』を営んだ長谷川家の邸宅。空間を広く取った佇まいは、当時の松阪商人の裕福な暮らしがうかがえる。創業時から大切に保管されてきた商業資料、古文書、蔵書類など、商人で賑わった時代の雰囲気伝わる膨大な資料が保存されています。(国指定重要文化財・県指定史跡及び名勝)

旧長谷川治郎兵衛家

〒0598-21-8600 松阪市魚町1653
9:00~17:00 水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
入館料/一般¥400、6~18歳¥200



大蔵では商家ならではの資料を数多く展示。千両箱の重みを体感できるかも。

2 江戸で一番になった 紙問屋商人の邸宅

紙問屋を営み、江戸に店舗を持っていた松阪でも屈指の豪商の本宅。町家造りの主屋に加え、向座敷・料理場、内蔵、前蔵などが残り、当時の商人の暮らしがわかる貴重な建物です。(県指定有形文化財・市指定史跡)

旧小津清左衛門家

〒0598-21-4331 松阪市本町2195
9:00~17:00 水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
入館料/一般¥200、6歳~18歳¥100



上) 広々とした屋内。「千両箱」ならぬ「万両箱」は必見。下) 落ち着いた雰囲気の中庭は絶好の写真スポット。

4 松阪の歴史文化と 暮らしぶりに触れられる場所

松坂城跡の敷地内にある、明治45年に建築された図書館を改装した資料館(国登録有形文化財)。1Fでは、松阪の昔の生活に使われた道具や松坂城主・蒲生氏郷の兜のレプリカ等を展示、2Fでは、青春時代を松阪で過ごした日本映画界の巨匠・小津安二郎監督に関する資料が展示されています。

松阪市立歴史民俗資料館

まつさかしりつ れきしきんぞくしりょうかん
(2階 小津安二郎松阪記念館)
2かい おづやすじろうまつさかきねんかん

〒0598-23-2381 松阪市殿町1539
9:00~16:30(10~3月/16:00) 月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始
入館料/一般¥150、6~18歳¥70

安二郎のルーツ、青春時代のゆかりの品々を展示
(写真提供:松竹)

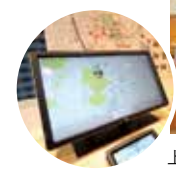


5 まち歩きを充実させる 松阪の観光拠点

『豪商のまち松阪 観光交流センター』は、総合観光案内所として観光の相談に乗ってくれる他、専用端末を使ってオリジナルの「まち歩きマップ」を作成することができます。松阪の歴史を学ぶことができるカラフルなパネルやシアターのある2F展示フロアも必見。

豪商のまち松阪観光交流センター

〒0598-25-6565 松阪市魚町1658-3 9:00~18:00(12~2月/17:00) 年末年始(12/30~1/2)



上) 物販コーナーもあり、お土産も購入できます。左) 行きたい場所を選んで自分だけのマップをつくらう。



2階部分は1882年に原田二郎の書斎として増築



松阪もめんでまち歩き♪

RENTAL SHOP LIST

レンタル ショップ リスト

ーうつしやー東村呉服店

ひがしむらこらくてん

☎090-9946-9882 (予約用) ④ 松阪市中町1940

⑤ 着付け体験 10:00~18:00

※予約時は9:00~21:00まで可

⑥ 不定休※要問合せ ⑦ 1日¥3,300~ (男女共)

松阪もめんきものレンタルセンター

まつさか

☎0598-21-0551 ④ 松阪市日野町589-1

⑤ 10:00~19:00 (季節による変動あり)

⑥ 木曜 (予約時は休業日も可)

⑦ 3時間¥3,000 (男女共) ※洋服の上から5分で着装可

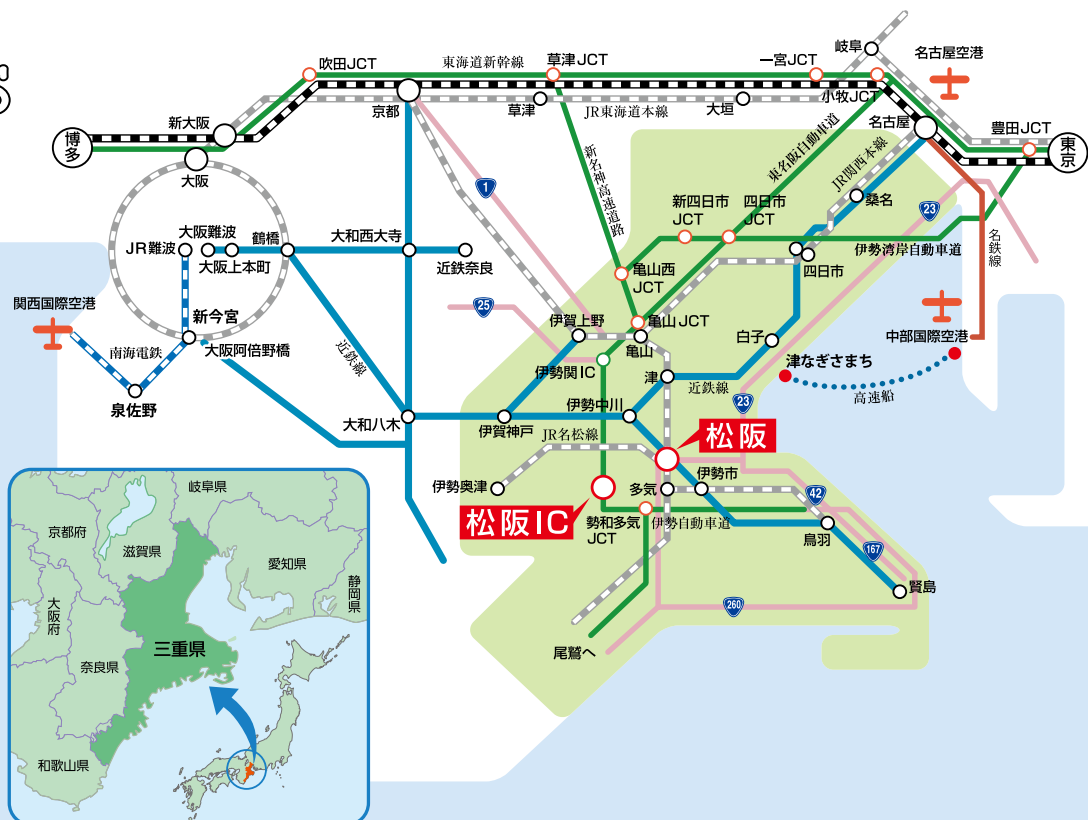
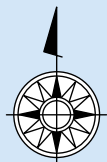
松阪もめん着物を着用で、一部施設の入館料が無料に！
詳しくは松阪市のHPをチェック！



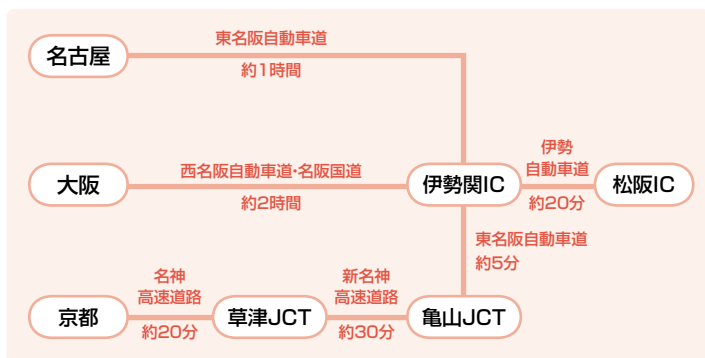
ACCESS MAP

松阪市への アクセス案内

- 新幹線
- JR
- 南海電鉄
- 近鉄
- 名鉄
- 高速及び有料道路
- 一般道路
- 高速船



■車でお越しの場合



■航空機・列車でお越しの場合



発行：松阪市

〒515-8515 三重県松阪市殿町1340番地1 TEL 0598-53-4196 FAX 0598-22-0003 <https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/kanko/>

※本誌掲載のデータは2022年11月末日現在の情報です。発行後に、料金、営業時間、定休日、メニュー等の営業内容が変更になる場合がありますので、

お出かけの際には電話等で事前に確認されることをおすすめいたします。なお、本誌掲載内容による損害等は、補償いたしかねます。

※本誌に掲載している地図はイメージです。実際の距離や立地と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

観光インフォメーション
サイト



観光プロモーション
サイト

